

助成受給団体名	ふりがな <small>りふしほやま 5かごいかい</small> 利府町葉山町内会
実施期間	2016年8月1日～2016年9月30日
<p>実施した事業の内容</p> <p>葉山町内会は、高台にあり地盤が強固であることから、東日本大震災以降被災地からの転入者が増加したため、防災防犯部の活動を中心に防災意識と防災力の向上に努めてきました。しかし、昨年、防災訓練等で使用している簡易テントが、経年劣化と強風により破損してしまい、町内会で所有している簡易テントが皆無の状態となっておりましたが、今回の助成事業によりワンタッチイベントテント2張を購入させていただきました。</p> <p>8月6日に行われた葉山町内会夏祭りでは、町外からの来場者も多数おり、述べ1,200人以上の参加者となり、露店も多数出店していることから簡易テントを活用させていただきました(別添写真参照)。</p> <p>子育て世代を中心に構成される葉山町内会は、非常に活気があり、1年の間に夏祭り(町内に有する老人ホームの夏祭りも含み年2回)、花祭り、スポーツ交流大会及びいも煮会、防災訓練、近隣の町内会にある神社の例大祭等イベントが多数あるため、今後も購入させていただいた簡易テントを活用させていただきます。</p>	
<p>今後の課題</p> <p>上記の実施した事業の内容でも述べたように、葉山町内会の人口は東日本大震災以降急増し、世帯数は約600あるものの避難施設となる集会所が1箇所しかないことや、町内会の設立から10年以上が経過し、集会所や倉庫等の修繕、物品や備蓄品の更新、防犯灯の増加に伴う光熱水費等に係る経常的な経費が年々増大しております。防災力の強化や児童・高齢者の居場所づくり等課題は多々あるものの、予算的に厳しい状況のため、集会所の修繕や物品の購入については慎重にならざるをえません。また、役員は非常に安価な報酬(月1,000円)で活動を行っていることもあり、例年募集を行っているものの積極的な参加者は少ない状況となっております。</p> <p>これらの課題を解決するため、予算配分や財政計画をより具体的かつ慎重に検討するとともに、町内会の担い手を育てていくことが必要であると考えております。</p>	

